



[写真]2017 ISA World Surfing Games

田原市の魅力を国内・外へ 世界サーフィン選手権 本市で開催決定！



▲今大会の開催契約書を酒井NSA理事長(写真右)から受け取る山下市長

多くのサーフスポットがあり、サーフィンに適した自然環境があることで知られる田原市。このたび、国際サーフィン連盟(ISA)主催の「2018 ISA ワールドサーフィンゲームス(世界サーフィン選手権)」が9月に本市で開催されることが決定しました。

「ISA ワールドサーフィンゲームス」は、サーフィンの世界最高峰の大会で、世界チャンピオンと国のランキングを決定します。

平成29年12月11日(月)には、(一社)日本サーフィン連盟(NSA)の酒井厚志理事長と山下市長が記者会見を行い、今大会の概要を説明しました。

今大会は、サーフィン競技が追加種目となった2020年の東京五輪の前哨戦とも言え、世界50カ国以上

から約300名の精鋭が参加する予定です。

2018 ISA ワールドサーフィンゲームスの概要

- 開催期間
9月15日～22日(予定)
- 開催場所
赤羽根大石海岸(ロングビーチ)もしくは赤羽根西海岸(ロコポイント)
- 主管
(一社)日本サーフィン連盟、2018 ISA ワールドサーフィンゲームス実行委員会(仮称)

今大会の開催を契機に、本市の魅力を内外に発信すると共に、サーフィンを生かしたまちづくり「サーフタウン構想」をさらに推進します。

また、今大会の開催に向け、庁内の一体的な協力的体制の下に事業を推進するため市長直轄組織として、「ワールドサーフィンゲームス準備室」を設置します。

◆1月1日付け人事異動
※(一)内は前職

【課長級】

▽ワールドサーフィンゲームス準備室長・水口雅彦(スポーツ課主幹)

▼人事課 ☎237404